

## 事業評価

事業名	白い森おぐにの環境と食からつながる関係人口創出拡大事業					
事業年度	令和4年度					
事業期間	R3年度～R5年度					
地方創生 推進交付金 事業費	交付対象事業 総額	72,615,000円				
	令和4年度計画額 (交付予定額)	21,933,000円 (10,966,000円)				
	令和4年度実績額 (交付額)	21,315,811円 (10,657,905円)				
重要事業 評価指標 (KPI)	指標名	事業開始前 (計画策定時点)	事業終了時 目標値	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R4年度 達成状況
	本事業におけるプログラム参加者数	0	80	50	97	達成
	本事業における個別プロジェクト件数	0	5	2	2	達成
	移住者数	49	69	5	-15	未達成
	町内企業新卒者雇用数	28	36	2	-6	未達成

所管課評価	達成状況	2	← 1 目標以上に達成できた 2 概ね達成できた 3 達成できなかった
	達成状況 の要因	各種事業を展開したことで関係人口の創出につながり、地域住民が地域の魅力を再確認することで内発的な能動性を高め、地域全体の好循環が生まれた。	
	課題等	コロナ禍が収束に向かったことで、地方への人の流れが緩やかになったものと思われる。また、町内の新卒者が少なく、町外からの就職ものびなかった。	
	今後の 取組の方針	関係人口から移住の間の取り組みを強化し、目標達成を目指したい。また、町内企業と連携しながら、さらに町の魅力発信を強化し、新規雇用に繋げたい。	

### 委員評価

概ね達成しており評価できる。今後も課題を整理し、事業計画の最終年に繋げてほしい。

# デジタル田園都市国家構想交付金を活用した 取組の状況について

- ・白い森おぐにの環境と食からつながる関係人口創出拡大事業  
2022年度分

令和5年10月27日  
小 国 町  
白い森ブランド戦略室

## 台東区ふるさと交流ショップ<sup>o</sup>（東京都台東区）

全国各地の自治体が1週間単位で入れ替わり、各地の魅力を発信する新しい形のアンテナショップ

■ 日程：R4.9.22（木）～ 27（火）

■ PR内容：

- ・ふるさと納税、各種イベント案内
- ・プロモーション動画上映
- ・カトラリーセットプレゼント  
（3,000円以上お買い上げ）

■ 売り上げ：691,190円

■ 人気商品：

- ・角松屋バターどら焼き
- ・わらび粉100%わらび餅
- ・生しいたけ
- ・あけび最中
- ・大根醤油漬け



## 若葉台団地秋まつり出店（東京都稲城市）

以前より交流のある若葉台団地「ファインストーリー」の秋まつりに出店し、町の観光PRと特産品の販売を行った。

■ 日程：R4.11.3（木・祝）

■ PR内容：特産品販売、芋煮振舞（約150食）

ふるさと納税・ふるさとパックの案内、抽選会での町PRと景品プレゼント

■ 売り上げ：138,640円

■ 人気商品：生しいたけ、戻しキクラゲ、わらび粉100%わらび餅、たかきびうどん





「サステナビリティ」「暮らし」「ローカルビジネス」「地域づくり」などに関心をもつ都市住民と町民がともに、白い森おぐにならでの魅力や豊かさを未来へつなげていくためのデザインを考える講座。受講生には自身と小国との関わり方を模索してもらい、継続的な繋がりをもつことで、関係人口の創出拡大、持続可能な地域コミュニティの形成を目指す。

## 講座カリキュラム

- 事前説明会（プレ講座）：5月28日(土) 18:00～  
約20名が参加

- 第1回講座（小国町内）  
：7月2日(土)～3日(日) 受講生22名参加  
町紹介、町中あるき、おぐに探訪（kegoya、高橋農場）、ワークショップ

- 第2回講座（オンライン）  
：8月3日(水) 19:30～22:00  
受講生15名参加  
小国のゲストトーク（高橋睦人さん・川崎ひかりさん・本間義人さん・村上友梨さん）、プランづくりワークショップ

- 第3回講座（小国町内）  
：10月7日(金)～9日(日) 受講生16名参加  
弟子入り体験、森林セラピー、再エネ☆フェス参加、ワークショップ

- 第4回講座（東京都内）  
：11月23日(祝・水) 18:00～21:00  
受講生18名参加・一般参加4名  
小国町との関わり方プラン発表  
LittleOguni(小国を感じる装飾、食の提供)



## 白い森おぐに食材PR業務

本町の魅力ある食材を首都圏及び東北在住の方に広く周知することで、「白い森おぐに」の認知度向上、ファンの醸成、継続的な特産品の購入や観光交流等につなげる。

### ○白い森から届く、こだわり食材フェア

- 期間：9月22日(木)～9月30日(金)
- 会場：トレジオン東京赤坂店およびエスパル仙台店
- メニュー：
  - ①米沢牛の自家製ハヤシライス：121 (64+57)
  - 及び ②やまがた地鶏のタタキカルパッチョ：45 (25+20)
  - 提供数 ③今が旬！小国のまいたけとしいたけの無限キノコ：60 (23+37)
  - (赤坂+仙台) ④やまがた地鶏の手羽を使った行者にんにく味噌煮込み：19 (12+7)
  - ⑤栄養満点！なめことわらびの季節のサラダ：26 (12+14)
  - ⑥雑穀ポン菓子"つぶぽん"と小国産洋梨の塩キャラメルパンケーキ：54 (20+34)
  - ⑦お通し：196 (75+121)
  - ⑧コース：45 \*赤坂のみ
  - ⑨日本酒(桜川)：20 (12+8) 計：586食



### ○白い森おぐにファンミーティング2022

- 期日：9月28日(水) 19:30～22:00
- 会場：東北カフェ&ダイニング トレジオンポート
- 参加人数：一般参加 21名、ゲスト町民 4名、関係者 2名 計27名
- 内容：町紹介、ゲスト紹介、お食事交流タイム、お楽しみ抽選会  
特産品販売(東部開発、カモスク)



## 白い森おぐにフードツーリズム

本町の食や食文化、地域ならではの暮らしをテーマとした食体験プログラム等を実施することで、地域資源の魅力と豊かさを都市生活者へと波及し、さらに町民との交流の場を設けることで協働関係を生み出しながら、フードツーリズムの推進、食による関係人口の創出拡大を目指す。

### ○料理教室（事前学習会）

「小国町の暮らしに習う『山の恵みの“おぐにご膳”』を作ろう」

- 日時：6月22日(水) 11:30～14:00
- 会場：コトラボ阿佐ヶ谷
- 講師：民宿の越後屋 本間義人さん
- 参加者：16名
- 内容：町の紹介  
調理・試食（赤みずの甘酢あえ、うどのマヨあえ  
こしあぶら混ぜご飯、山菜天ぷら等）



### ○リアルツアー「収穫の秋！おぐにの食めぐりと、800年の歴史をもつ名湯・飯豊温泉を満喫」ツアー

- 期日：9月10日(土)～11日(日)
- 内容：おぐにの郷土料理教室（金目そばの館）、マタギのお話会（本間義人さん）、森林セラピー、しいたけ狩り、BBQ
- 参加者：13名

### ○料理教室（交流会）「小国町の冬到来！大自然が育む山の恵みで美味交流会」

- 日時：12月1日(水) 11:30～14:00
- 会場：コトラボ阿佐ヶ谷
- 講師：民宿の越後屋 本間義人さん
- 参加者：15名
- 内容：芋煮調理、ライク・ア・バード上映、小国の暮らし紹介（絵本）  
試食（芋煮、菊のおひたし、あけびの豚味噌炒め、わらび餅、柿ぐるみ、桜川）



## 白い森ローカルビジネス創出塾

本町の優れた地域資源を活用したビジネスプランや、町外の事業者と連携したビジネスプラン等、新たなローカルビジネスプランを発掘するとともに、事業化に向けた支援を行うことで、町民が主体的にチャレンジする意欲を刺激し、ローカルビジネスをとおした関係人口や交流人口の創出を図る。

### ■ 新規受講生の募集

- 1) 町広報、SNS等による周知
- 2) 募集説明会（5月30日）、個別ヒアリングの開催  
→応募者 4名

### ■ プランの実現に向けたハンズオン支援

- 1) 電話やオンラインツールでの会議
- 2) 現地での視察および企画会議、業務改善に向けたアドバイス
- 3) 商品・サービスの実現化、付加価値向上推進補助金の活用支援

- セドリック・ブラットナ 自然を活かしたツアーの開催
- 渡部孝一 わらび粉を活用した新商品開発
- ムラカミユリ 小国の食を発信するグルメブロッガー
- 高橋泰弘 町内における木工の新たな取り組み

### ■ 3期生（R3年度）への継続支援

- 1) 販売促進につながる支援、情報提供
- 2) ブランディング支援
- 3) さらなる事業のステップアップに向けた支援

- 農業振興公社 キャンプ餅の販路拡大、商品パッケージリニューアル
- おぐにマルチワーク事業協同組合 事業運営へのアドバイス



# デジタル田園都市国家構想交付金を活用した 取組の状況について

- ・地域連携DMOを中心とした観光地域づくり推進事業  
2022年度分

令和5年10月27日

小 国 町

観 光 経 済 室

## 旅行商品（小国町分）

- 6月 ブナの森リトリートツアーⅠ ～癒しの森温身平で森林セラピー体験（～10月）
- 6/18・7/18・10/29 越後米沢街道・十三峠トレッキング(3回開催)
- 7/16～18 あけび細工講習会
- 9/10～11 オレンジページ 収穫の秋！おぐにの食めぐりと、800年の歴史をもつ名湯・飯豊温泉を満喫ツアー
- 9/19 萱野峠敷石惚れ掘れ探検隊
- 10/10・30 森で木をおこすことから始まるスプーンづくり～イングリッシュ・デイ・キャンプ
- 10/15～16 自然とつながる“知恵”に触れるEnglishCampサバイバル・ブッシュクラフト（初級）
- 11/12 つる細工の学校① 材料採取編
- 11/26 つる細工の学校② 作品制作編
- 1/20～22・2/17～19 つる細工講習会
- 2/17～18 雪のお城建造ツアー（1泊2日 雪のお城カフェチケット付き）
- 2/18～19 雪のお城宿泊プラン（雪のお城カフェチケット付き）
- 2/18～19 小国町お試し滞在ツアー
- 2/23～25 小国町移住体験モニターツアー
- 3/4～5 第25回雪の学校
- 3/4・7 FullMoonHike ～満月の雪上散歩&雪の家でティータイム
- 3/11 メープル&スノートレッキング
- 3/18 やまがた百名山・かんじき雪山トレッキング 白太郎山

※新型コロナ感染拡大や8月の豪雨災害により中止となったツアーもあったが、27のツアーで245人の参加があった。

## 旅行商品：つる細工講習会

今回で40年目となる小国町のつる細工講習会を小国町観光協会と連携してツアーを商品化した。

- 期間：1月20日～22日 / 2月17日～19日
- 場所：飯豊梅花皮荘
- 内容：初心者向けの「講習コース」  
経験者対象の「交流コース」に分けて実施した。
- 参加状況：46名（うち宿泊者34名）

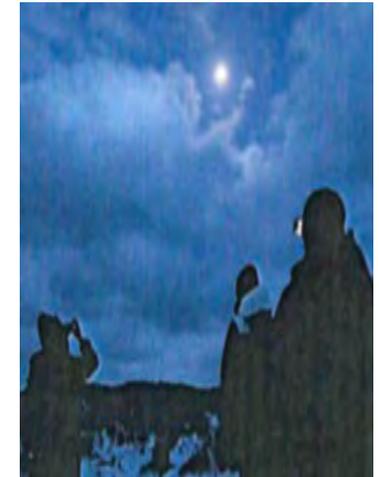


## Full Moon Hike -満月の雪上散歩&雪の上でティータイム-

小国町在住の国際登山家 Cedric Blattner発案の新企画

- 内容：白い森おぐに湖（横川ダム湖）にある大銀杏の木を拠点に、スノーシューやかんじきをはいて雪に覆われた湖面を歩くナイトハイク

当日は曇りだったが、時折切れ間から覗く月明かりや、ガイドの用意した照明などの演出で、参加者は幻想的で豊かな夜の時間を楽しんだ。



## JR仙台駅「駅たびコンシェルジュ」プロモーション

～日本最強のローカル やまがたアルカディアウィーク～

- 期 間：3月18日～19日 体験や物販等イベント  
～24日まで パネル展示
- 来場者：約2,500名（物販）
- 体 験：観光PRイベント  
けん玉ペインティング、木の小物づくりワークショップ  
アルカディア観光セミナー、みつろうラップ体験  
けん玉パフォーマンス等

## アルカディアエリア グルメプロモーション事業

グルメチームで厳選した「このお店でこのメニューを食べてほしい」という情報を動画で撮影し、SNSで発信。動画の内容はペルソナである30代～40代女性向けで、地元の人を選んだとっておきのお店とメニューを紹介した。

本町では、町特産の雑穀を存分に使った藤よしさんの「雑穀ランチ」と「天ざるたかきびうどん」が紹介された。



物販の様子



アルカディア観光セミナー



木の小物づくり体験



## ライク・ア・バードokitama事業

令和3年度に制作したプロモーション動画に登場した5名の現代のバードが一同にアルカディアエリアをめぐる取り組み。

- 小国町：Naëbaco 「モーニングデイパーティーと里山散策」

牛小屋だった場所を改装した暖かく開放感のあるおやつ屋さん。

川崎ひかりさんが作るこだわりのおやつと、旦那さんのセドリックさんが淹れる自家焙煎コーヒーも美味。一步外に出れば、小国の大自然が広がり、ヤギやニワトリも出迎えてくれる。



### 【行程について】

時間	行程
9:30～ 10:30	【小国町】Naëbaco／モーニングティーパーティーと里山散策 【小国町】Naëbaco モーニングティーパーティーと里山散策
11:00～ 12:15	【飯豊町】白川荘／白川湖のほとりで山形名物芋煮会
13:15～ 14:15	【白鷹町】深山和紙振興研究センター 深山和紙漉き体験と、和紙のちぎり絵ポストカード作り
15:00～ 16:30	【南陽市】平農園／よっちゃんの農園で“旬”の果物狩り体験
17:00	赤湯駅到着



2022.10.8 山形新聞への記事掲載

# 地域の観光客受け入れ体制の整備事業

## 季刊誌、パンフレット、クリアファイル、卓上カレンダー、ポスター制作

- 季刊誌：VOL. 8は大宮子易両神社  
\* 町内店舗、道の駅等に設置済み
- ガイドマップ：【英語】【繁体字版】の制作
- クリアファイル：梅花皮荘の残雪桜デザインを制作
- 卓上カレンダー：4月 残雪桜 / 11月 明沢渓谷～綱取橋から
- ブランドフォト撮影
- SNS情報発信



4月主なイベント・おすすめのアタティビティ

<p>4月15日(日) 打撃祭 【白鷲】オンパレードの打撃大会 10:00～15:00 会場：白鷲公園 入場料：大人100円、小人50円 お問い合わせ：025-222-1111</p>	<p>4月16日(月) 桜まつり 【白鷲】桜まつり 10:00～15:00 会場：白鷲公園 入場料：大人100円、小人50円 お問い合わせ：025-222-1111</p>	<p>4月17日(火) 桜まつり 【白鷲】桜まつり 10:00～15:00 会場：白鷲公園 入場料：大人100円、小人50円 お問い合わせ：025-222-1111</p>	<p>4月18日(水) 桜まつり 【白鷲】桜まつり 10:00～15:00 会場：白鷲公園 入場料：大人100円、小人50円 お問い合わせ：025-222-1111</p>	<p>4月19日(木) 桜まつり 【白鷲】桜まつり 10:00～15:00 会場：白鷲公園 入場料：大人100円、小人50円 お問い合わせ：025-222-1111</p>	<p>4月20日(金) 桜まつり 【白鷲】桜まつり 10:00～15:00 会場：白鷲公園 入場料：大人100円、小人50円 お問い合わせ：025-222-1111</p>
--	--	--	--	--	--



## ① 地域ブランディング型 お土産開発事業

小国町は、「旬彩工房」に決定。  
商品内容の調整は終了し、今年度中に販売開始予定



## ② SDGs教育旅行プログラム造成事業

SDGs教育旅行プログラム造成事業現地視察の実施  
期日：令和5年7月11日

### 【視察先1】小国町森林組合 木質チップ工場

- 内容：森林組合大石倉庫にある木質チップ工場の説明を受けた。



### 【視察先2】温身平森林セラピーロード

- 内容：小国町観光協会より森林セラピーロードを案内してもらい散策した。



# デジタル田園都市国家構想交付金を活用した 取組の状況について

- ・移住定住・人材確保戦略的展開事業  
2022年度分

令和5年10月27日

小 国 町

企 画 財 政 室

## 移住フェアへの出展

山形県や（一社）移住・交流推進機構（JOIN）等が主催する各種移住フェアへ出展し、移住希望者とのマッチングなどを図る。

- おいでや！いなか暮らしフェア2022 : 7月31日（日） 主催：ふるさと回帰支援センター  
OMMビルA・B・Cホール会場で開催 相談者8組9名
- くらすべ山形！移住・交流フェア : 10月9日（日） 主催：（一社）ふるさと山形移住・定住推進センター  
東京交通会館会場とオンラインのハイブリッドで開催 相談者7組7名
- JOIN移住・交流&地域おこしフェア2022 : 1月14日（土） 主催：（一社）移住・交流推進機構  
東京ビッグサイト会場で開催 相談者9組10名
- やまがたハッピーライフカフェ : 1月22日（日） 主催：置賜地域移住交流推進協議会  
東京交通会館会場とオンラインのハイブリッドで開催 全体参加者14名



## 小国町地域資源活用域学連携事業

- ・令和2年～3年にかけて新型コロナウイルス感染症の影響で合宿が実施できなかったため、小国町ならではのプログラムを体験してもらい、小国町について理解を深めてもらうことを目的とし、事業を実施した。
- ・今後どのような活動に取り組みたいか、どのように地域と関わっていききたいか等意見やアイデアを提案してもらい、これからの域学連携事業のあり方を検討した。

- 早稲田大学等との活動 : オンラインミーティング1回 (4月11日)  
サステナブル・コミュニティ論への協力 ①オンライン授業1回 (5月25日)  
②現地視察 (6月18日～19日)  
オンライン交流会1回 (2月22日)  
合宿 2回 (9月10日～12日・9月17日～19日、2月16日～18日)
- 新潟大学との活動 : 合宿 2回 (9月10日～12日・9月17日～19日、2月16日～18日)
- 地域づくりインターンの会 : 秋合宿 (9月10日～12日・9月17日～19日) 2名のインターン生受け入れ



## 移住体験ツアー—業務務託

- 目的  
冬期間の町の景色に触れながら、実際に手仕事を中心とした生活文化に触れる移住体験ツアーを実施し、家族連れや女性層をターゲットとしたコンテンツを提供するとともに、一般的な施設案内や観光メニュー体験に加えて、住まいや子育て環境などを含めた町のPRを行う
- 委託先  
小国町観光協会
- 実施内容
  - ・体験ツアー 1回（移住体験モニターツアー～なにがたのしい雪国ぐらし～）
  - ・オンラインイベント 1回
  - ・SNS等を活用した魅力発信、移住相談



## 白い森おぐにまるごと体験・交流業務委託

- 目的  
若い世代を中心に本町を訪れ町の魅力である人材、景色及び食材等を存分に堪能することで小国町をまるごと体験・認知してもらおうとともに、首都圏の本町ファン同士等が交流することで参加者が関係人口となり、町のPRや情報発信はもちろん、将来的な移住定住につなげていく
- 委託先  
おぐにマルチワーク事業協同組合
- 実施内容
  - ・体験ツアー 1回（小国町お試し滞在ツアー！）
  - ・オンラインイベント 1回
  - ・SNS等を活用した魅力発信、移住相談



## 小国町地域資源活用域学連携事業

- ・早稲田大学、法政大学、新潟大学などとの繋がりを中心とし、合宿を展開  
(実施済：夏合宿1回、秋合宿1回、実施予定：冬合宿)
- ・新潟大学Fホーム、山形大学地域教育学部、地域づくりインターンの会等との連携を継続する。

## 移住フェアへの出展

- ・7月22日 おいでや！いなか暮らしフェア2023大阪（大阪OMMビル） 相談者4組4名
- ・11月26日 くらすべ山形！移住・交流フェア（ふるさと回帰支援センター）参加予定
- ・12月23日 やまがたハッピーライフカフェ（ふるさと回帰支援センター）参加予定
- ・1月13日 JOIN移住フェア参加予定（東京ビックサイト）参加予定

## 白い森おぐにまるごと体験・交流ツアー

- ・11月中 体験・交流ツアー実施予定
- ・冬期間についても、雪や手仕事をテーマとしたオンライン1回、ツアー1回を計画中
- ・実施状況や写真等については、webやSNS等により発信

# デジタル田園都市国家構想交付金を活用した 取組の状況について

高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト事業  
2022年度分

令和5年10月27日  
小国町教育委員会  
高校魅力化推進室

# 都市部等で中学生親子に向けた合同説明会「地域みらい留学フェスタ」



オンラインによる「地域みらい留学フェスタ」への参加（880,000円）、対面での説明会負担金（50,000円）  
対面での説明会旅費（147,040円）、PR用ビニール袋（66,000円）

（一財）地域教育魅力化プラットフォームが実施する「地域みらい留学」制度を活用し、令和5年度から山形県立小国高校へ入学を希望する県外中学生に向けた説明会を実施した。

		（一財）地域・教育魅力化 プラットフォーム主催説明会	小国高校個別相談会	オープンスクール （現地訪問含む）	合格
令和4年度実績	参加人数	259人	214人	13人	5人
	実施回数	10回	31回	オープンスクール1回 現地訪問は随時	
令和5年度現在までの実績 （参考値）	参加人数	153人	88人	13人	
	実施回数	11回	36回	オープンスクール1回 現地訪問は随時	

## 小国高校魅力化コーディネーターの確保（5,082,000円）ほか

魅力化コーディネーターとは、山形県立小国高校における教育や教育環境をより魅力あるものとするため、学校内（生徒、教員等）と、学校外（地域住民、地域内外の教育資源、行政等）をつなぐ人材を1名配置した。



## R 4 白い森未来探究学への支援

白い森未来探究学講師謝礼（223,000円）、講師費用弁償（42,492円）、バス代（44,660円）

山形県立小国高校は、地域学習とキャリア教育を複合させた「白い森未来探究学」カリキュラムを構築しており、1～3年生まで、地域に密着した実践的な教育を行っている。

知見や経験を活かして、進路実現へ発展させていく新しい教育を行ううえで必要な、講師への謝礼や移動費を支援した。



白い森未来探究学  
(地域に浸る講座)



白い森未来探究学  
(アントレプレナーシップ教育)

(株)リクルート社「スタディサプリ」使用料（452,880円）、ポケットwi-fi使用料（264,000円）

山形県立小国高校は、本町の保小中高一貫教育における最高学府として、「国際理解」、「情報」においても特色ある教育を実践している。県が配布している1人1台のchromebookで、(株)リクルートが運営管理しているAI教材である「スタディサプリ」を活用できるよう、高校生74人分の使用料を支援した。

また、オンラインでの募集活動や、保護者との個別面談等に使用するポケットwi-fi（2台）を使用した。



スタディサプリも導入！  
個別最適の学び！



### 寮のハウスマスターへの謝礼（2,390,200円）、ハウスマスター保険料（9,900円）

地域みらい留学365生及び白い森留学生が生活する留学生寮において、夜間駐在し、体調の急変時などの対応や無断外出などがないよう確認する「ハウスマスター」への謝礼を支払った。

令和4年度は、ハウスマスターは10名程度でシフトを組み、宿直に当たっていた。



### 高校魅力化評価の実施、分析（110,000円）

別紙、資料のとおり、全国の高校約300校が同じ評価システムで、生徒の自己評価、カリキュラム等の評価を行っている。小国高校は、主体性、社会性が全国平均よりも大幅に高い。

### コーディネーター採用・配置・育成事業負担金（550,000円）

（一財）地域教育魅力化プラットフォームが実施する「コーディネーター採用・配置・育成事業」を活用し、コーディネーター及びアシスタント募集にかかる説明会を年5回実施した。また、既に確認しているコーディネーターの研修会を年2回実施した。

# デジタル田園都市国家構想交付金を活用した 取組の状況について

## ・淡水魚放流事業 2022年度分

令和5年10月27日

小 国 町

農 林 振 興 室

## アユ・イワナ・ワカサギの放流

荒川、横川等において、淡水魚の計画的な放流を実施することによって豊かな魚群を確保し、町内外から訪れる遊漁者等の交流人口の増加と内水面漁業の振興、及び観光産業の活性化を図ることを目的に実施するもの。

- 期 間：令和4年4月～令和4年12月
- 場 所：荒川、横川等 35箇所
- 内 容：アユ 50kg (約 7,140尾)  
イワナ 200kg (約 20,000尾)  
ワカサギ 420万粒
- 委託先：小国町漁業協同組合

